

 宮城教育大学附属小学校

学びを止めない  
オンライン  
研修会

第1部 「子供の学びを止めない」

# 休校期間中の本校の取組と “第2波”への備え

令和2年7月1日(水)

宮城教育大学附属小学校

研究主任 三浦 秋司

## 本校ホームページで紹介【時系列・フローチャート】 研修会資料も本校ホームページに掲載

新型コロナウイルス感染症拡大予防のための臨時休業期間における本校の取組（5月末まで）

— 先が見通せないときでも 子供の学びを —

令和2年5月22日 宮城教育大学附属小学校

日付	全校的な動き ※【】は社会情勢	子供の学習と教員の研究・研修に関する動き
2020.2.27	【内閣総理大臣の臨時休業要請】	
2.28	臨時休業決定	可能な範囲で学習用品や教材を配付，家庭学習について連絡
3.2	臨時休業開始	
3.3	----->	「臨時休業中における家庭学習の進め方について」配信
3.6	臨時休業延長決定	・各教科等の内容で，家庭で取り組めるものを具体的に提示
3.9	----->	全附P連からの「子どもの過ごし方」配信
3.10	「臨時休業にかかるQ&A」配信	
3.13	----->	「臨時休業中における家庭学習の進め方について」更新
3.18	「食育だより」配信	・臨時休業延長に伴い，未習部分を中心に取組を追加で提示
3.19	卒業式実施	
3.25	児童登校日（下学年）	
3.26	児童登校日（上学年）	
4.3	臨時休業再延長決定	研究部会
4.6	----->	研究全体会 I <span style="background-color: #90EE90; padding: 2px;">Google Meet の操作確認</span>
4.8	児童登校日（2～6学年）	<span style="background-color: #90EE90; padding: 2px;">Google Meet を活用した 着任式等の遠隔実施</span>
4.9	----->	授業づくり研修会（4.15まで 15教科等を3つずつ連続5回）
4.13	臨時休業再々延長決定	遠隔授業の実施の検討を開始
4.14	----->	研究部会にて遠隔授業の実施の詳細を検討→骨子決定
4.15	----->	<span style="background-color: #FF8C00; padding: 2px;">動画配信による授業の実施を決定 授業づくり開始</span> 【授業づくりの基本的な考え方】

# 新型コロナウイルス感染症拡大予防のための臨時休業期間における本校の取組（5月末まで）

— 先が見通せないときでも 子供の学びを —

令和2年5月22日 宮城教育大学附属小学校

日付	全校的な動き ※[]は社会情勢	子供の学習と教員の研究・研修に関する動き
2020.2.27	【内閣総理大臣の臨時休業要請】	
2.28	臨時休業決定	可能な範囲で学習用品や教材を配付，家庭学習について連絡
3.2	臨時休業開始	
3.3	----->	「臨時休業中における家庭学習の進め方について」配信
3.6	臨時休業延長決定	・各教科等の内容で，家庭で取り組めるものを具体的に提示
3.9	----->	全附P連からの「子どもの過ごし方」配信
3.10	「臨時休業にかかるQ&A」配信	
3.13	----->	「臨時休業中における家庭学習の進め方について」更新
3.18	「食育だより」配信	・臨時休業延長に伴い，未習部分を中心に取組を追加で提示
3.19	卒業式実施	
3.25	児童登校日（下学年）	
3.26	児童登校日（上学年）	
4.3	臨時休業再延長決定	研究部会
4.6	----->	研究会全体会 I <b>Google Meet の操作確認</b>
4.8	児童登校日（2～6学年）	<b>Google Meet を活用した 着任式等の遠隔実施</b>
4.9	----->	授業づくり研修会（4.15まで 15教科等を3つずつ連続5回）
4.13	臨時休業再々延長決定	遠隔授業の実施の検討を開始
4.14	----->	研究部会にて遠隔授業の実施の詳細を検討→骨子決定
4.15	----->	<b>動画配信による授業の実施を決定 授業づくり開始</b> 【授業づくりの基本的な考え方】 ・普段の本校の授業（45分で1時間）をベースとすること ・発問や板書など，日頃大事にしている手立てを変わらず大事にすること ・ノートを活用し，子供の学習の記録が残るようにすること
4.16	【全国に緊急事態宣言発令】	本校で考える「本質に迫る授業」の実現を通して 子供たちの「主体的・対話的で深い学び」を目指す
4.20	保護者への教材等配付日（下学年）	
4.21	保護者への教材等配付日（上学年）	※別紙「動画作成フローチャート」参照
4.23	----->	<b>Google Drive を活用した 動画配信による授業【I期】(4.23～5.1) 開始</b> ・1日に3または4授業を実施（教科は国・社・算・理・生に限定） ・1年生向けのスタート・カリキュラム授業の実施 ・家庭へのサポートとしてDVDの貸出も開始 ▲アクセスの集中により配信を中断，原因・改善策の調査 動画配信の方法の変更を決定（YouTubeの限定公開，URLの秘匿）
4.24	----->	<b>YouTube の活用による方法で 動画配信による授業 再開</b>
5.1	臨時休業再々々延長決定	研究部会にて遠隔授業の改善策を検討
5.4	【全国の緊急事態宣言延長】	<b>Google Forms を活用した 遠隔授業の家庭向けアンケート 実施</b>
5.8	----->	<b>遠隔授業の家庭向けアンケートの集計結果 配信</b> ・子供の取組や家庭の通信回線の状況の把握 ・今後の改善策の提示
5.11	課題提出日（児童・保護者来校，下学年）	
5.12	課題提出日（児童・保護者来校，上学年）	児童用 Google アカウントの取得に向けた作業を開始
5.13	----->	<b>YouTube を活用した 動画配信による授業【II期】(5.13～) 開始</b> 授業動画サイト「MAES 授業動画」の開設（通予定・授業動画・資料・振り返り・フィードバックの一括管理・提示） Google Forms を活用した 学習の振り返りの集約 開始 ・1日に3または4授業を実施（登校日は2日間で3または4授業） ・週予定の配信（毎週金曜日）と各教科等の時数管理（教科は限定せず） ・全校音楽（歌唱），全校体育（運動），朝会など，授業以外の教育活動に関する動画の作成・配信 ・子供の振り返りについて，ブログや電話を活用したフィードバック ・サポートとして，DVDとともに端末（iPad）の貸出も開始 ※授業で使用したノートを登校日に回収し，子供の取組を担当が確認
5.14	【宮城県の緊急事態宣言解除】	<b>児童用 Google アカウントの配付</b>
5.18	児童登校日①（全学年奇数番号）	・大学との連携で児童一人に1アカウント（乱数のパスワード）取得
5.19	児童登校日①（全学年偶数番号）	・「スタートガイド」の作成・配信と，家庭での端末の準備・設定
5.20	6月1日からの学校再開決定	・Google Classroom内に全学級のクラスを開設
5.22	----->	<b>Google Meet を活用した 双方向コミュニケーション 試行的実施</b> ・学級を3分割し，各回10分ずつ学校と家庭をつなぐ ・取組の実施状況と課題の共有，今後の改善策へ活用
5.25	児童登校日②（全学年奇数番号）	<b>Google からchromebook の無料貸出</b>
5.26	児童登校日②（全学年偶数番号）	
6.1		学校再開（6.1入学式 6.2より全学年登校）

こちらからも本校の取組を御覧ください ▶▶▶▶▶ 本校ホームページ



3月 家庭学習

⇒ 各教科等の内容で 具体的に提示

4月 動画配信による授業【Ⅰ期】

⇒ Google Drive・YouTubeの活用

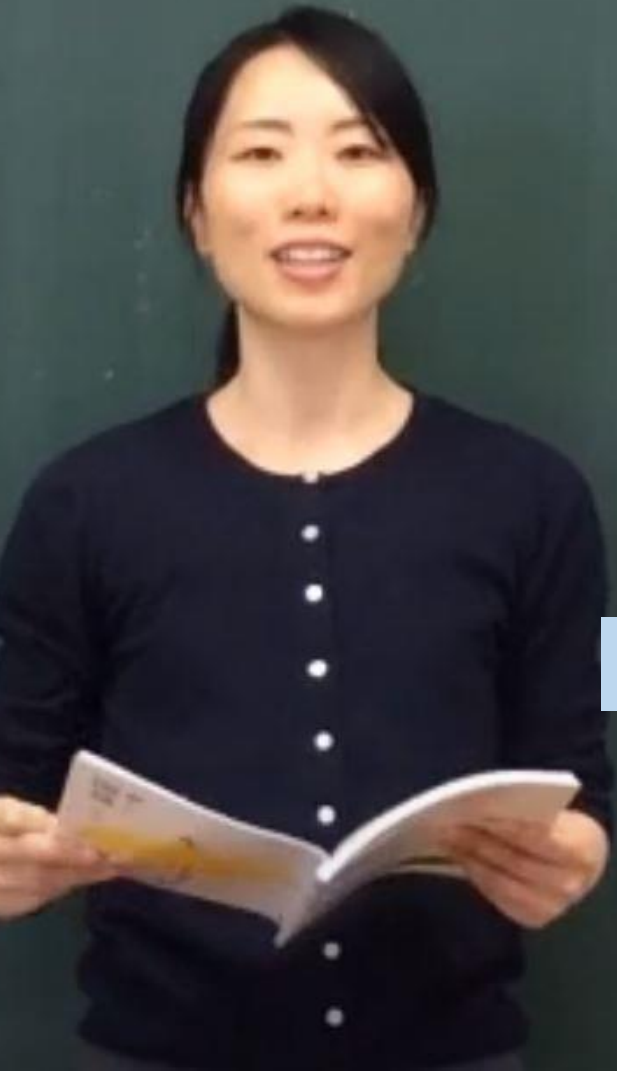
**遠隔的・双方向的授業システムの構築**

5月 動画配信による授業【Ⅱ期】

⇒ 授業動画サイト「MAES授業動画」の開設

週予定・授業動画・資料・振り返り・フィードバックの一括管理・提示

遠隔的・双方向的授業システム



普段と変わらない本校の授業

“主体的・対話的で深い学び”

1年生 スタートアップカリキュラム

遠隔的・双方向的授業システム

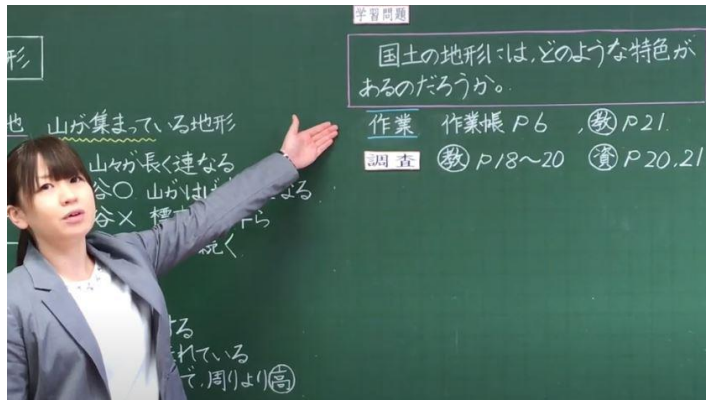
普段と変わらない本校の授業

“主体的・対話的で深い学び”

1単位時間

授業イメージ

【動画 ①】



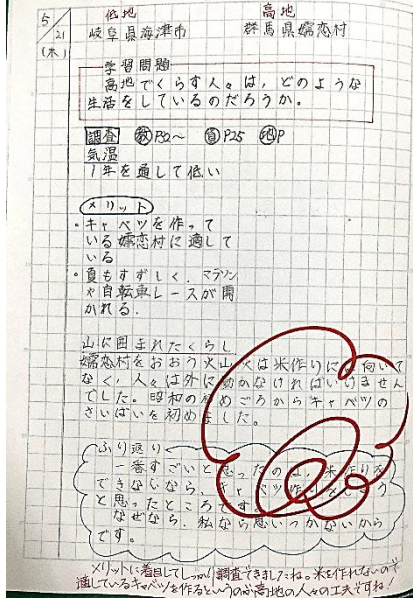
話題提示  
問題発見



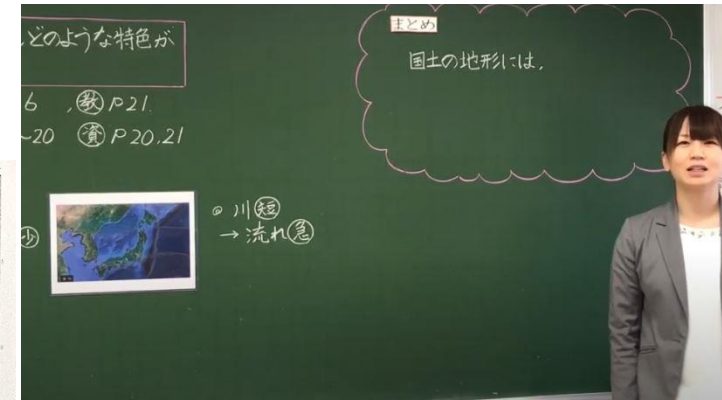
解決の  
見通し



自力解決



【動画 ②】



他の考え・  
視点の提示



まとめ  
振り返り

## 遠隔的・双方向的授業システム

動画撮影  
編集



教員（学校）



授業  
づくり



MAES 授業動画

今日もMAで授業配信があります。動画を見て、体の動きをととのえましょう。

とろ 授業を始めるですよ！

1 学年  
2 学年  
3 学年

学習の振り返り【5年3組】

1日の学習を振り返り、自分の成長や新たな学びを実感しよう。そして、次の学習に活かしよう。

\*必須

- ◆学年・日付で動画リスト作成
- ◆朝会や全校音楽・全校体育の動画を配信し、教科外の教育活動も遠隔実施

- ◆学級ごとにフォームを作成
- ◆保護者のアンケートも実施  
→児童の学習習慣や家庭の通信回線・端末に関する情報を把握

授業サイト「MAES授業動画」

ノート  
(学びの蓄積)



児童（家庭）



学習

## 遠隔的・双方向的授業システム

## 使用サービス・使用機材

### 【サービス】

# Google 【G Suite for Education】

G Suite for Education で学びの扉を開く

学習とその変革とともに取り組む教師と生徒を支援するために設計された一連のツール、G Suite for Education。貴教育機関でのお申し込みをぜひご検討ください。

オンライン双方向   
Google Meet

  
動画配信

  
Google Forms  
フォーム作成

  
Google Sites  
サイト運営

  
Google Classroom  
学級経営

  
Google Drive  
資料共有

[G Suite のお申し込み](#)

[Enterprise エディションに関する詳細](#)

### 【機材】

- タブレット端末やスマートフォン ⇒ 動画撮影
- PC ⇒ 動画編集やGoogle meet(オンライン双方向)



# 休校期間中の本校の取組

“第2波“への備え

## 遠隔的・双方向的授業システム

## 使用サービス・使用機材

5/25 (月) ~ 5/29 (金)

学年	科目	時間	内容
1	国語	10:00-10:45	国語
2	国語	10:50-11:35	国語
3	国語	11:40-12:25	国語
4	国語	12:30-13:15	国語
5	国語	13:20-14:05	国語
6	国語	14:10-14:55	国語
7	国語	15:00-15:45	国語
8	国語	15:50-16:35	国語
9	国語	16:40-17:25	国語

学年	科目	時間	内容
1	国語	10:00-10:45	国語
2	国語	10:50-11:35	国語
3	国語	11:40-12:25	国語
4	国語	12:30-13:15	国語
5	国語	13:20-14:05	国語
6	国語	14:10-14:55	国語
7	国語	15:00-15:45	国語
8	国語	15:50-16:35	国語
9	国語	16:40-17:25	国語

学年	科目	時間	内容
1	国語	10:00-10:45	国語
2	国語	10:50-11:35	国語
3	国語	11:40-12:25	国語
4	国語	12:30-13:15	国語
5	国語	13:20-14:05	国語
6	国語	14:10-14:55	国語
7	国語	15:00-15:45	国語
8	国語	15:50-16:35	国語
9	国語	16:40-17:25	国語

学年	科目	時間	内容
1	国語	10:00-10:45	国語
2	国語	10:50-11:35	国語
3	国語	11:40-12:25	国語
4	国語	12:30-13:15	国語
5	国語	13:20-14:05	国語
6	国語	14:10-14:55	国語
7	国語	15:00-15:45	国語
8	国語	15:50-16:35	国語
9	国語	16:40-17:25	国語

5/25 (月) 26 (火)

5/27 (水)

5/28 (木)

5/29 (金)



資料共有

投票してみよう!

全タリクすると投票をするページにとびます。

ページ 1 / 1  
や+てみよう!

YouTube  
動画配信



Google Sites  
サイト運営



Google Forms

フォーム作成

↓学習の振り返りはこちら↓

※質問をするときは、みなさんの学習や生活に関することを中心とします。先生たちで解決できない内容や、端末

1組の振り返り

2組の振り返り

3組の振り返り

4組の振り返り

学年の担任から【附小ブログ】NEW

遠隔的・双方向的授業システム

実際のサイトを見てください

[MAES授業動画](#)



MAES 授業動画

5/29 (金) NEW

動画を見て取り組む授業も今日で終わりですね。来週からは学校で、みんなで学びますよ。

気持ちのよい朝、授業を始めましょう★

## 遠隔的・双方向的授業システム

- 授業計画「週予定」を配信。児童の学習・生活のリズムを整えるため、1週間ごとに**時間割**を示し、**各日定時**に動画を更新した。また、学年ごとに授業時数を管理(1学年は51時間、6学年は68時間の授業実施)。
- 動画配信による授業を実施。1単位時間45分を目安に、普段と同様に**発問**や**板書にこだわりをもって学習展開に合わせた動画**を撮影。児童には**ノートを活用**させた。ノートは登校日に担任が確認し、評価に生かした。
- 振り返りフォームの活用と担任によるフィードバック を実施。学習後、オンラインで**児童は学習の振り返り**を回答(毎日)。集約したものを基に**担任はブログや電話で学習を支援**するとともに、授業改善に生かした。
- 動画を記録したDVDや端末の貸与など、**個別のサポート**。

“普段と変わらない授業”を目指す  
家庭でも「学校生活」と同じように

## 遠隔的・双方向的授業システム

質問③【自由】学習や生活に関することなどの質問や相談，先生たちへ伝えたいことなどがあればこちらに書きましょう。

33件の回答

今日の算数の間違い探しで、ひっ算に自信がついてきました！

私がおくせい7チャレンジビンゴをやって変わったところは、やりたい事をよく考えるようになったところだと思います！

ノートの取り方について、先生の黒板と同じように書くとノートのマス目と文字数が合わずにうまくいかないことがあります。自分なりに見やすく書いてもいいですか？

おくせいチャレンジに苦戦していますが、先生方のチャレンジをきいて自分もがんばってみようと思いました。

毎日楽しい動画をありがとうございました。

子どもも楽しく授業しており、私も体育と一緒にやり親も参加できる授業参観している気分でした。動画ならではの細かい手元を見るのや、わからないところを繰り返し見れるのはよかったです。まだ安心できませんが来月からの学校楽しみにしております。よろしくお願いします。

# 休校期間中の本校の取組

## 遠隔的・双方向的授業システム

計画立案【週予定作成, 単元構想】  
教材研究

教具・資料の準備, 板書づくり  
動画の撮影

動画の確認・編集  
(音声の加工や規格統一の作業)

YouTubeやGoogle Driveを活用した  
配信 (授業の実施)

Google Formsを活用した振り返りの  
集約 (個別サポートや評価, 授業改善)

教科書や教材の著作権保護の観点  
⇒ 動画“限定公開” パスワードの設定

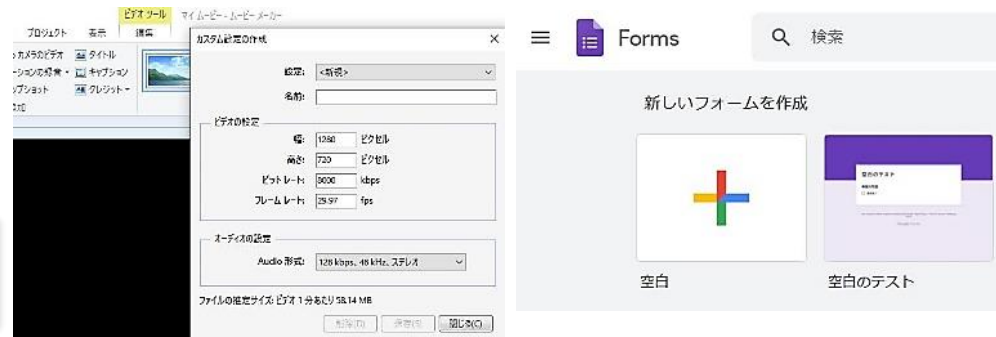
## 学年で実施

→ できることを 教員が連携して



## 使えるものを集める

→ 駆使して 持続可能な方法に



【授業づくりの考え方】 本校で考える「本質に迫る授業」の実現と  
本校の子供たちの「主体的・対話的で深い学び」を目指して

## 計画立案【週予定の作成, 単元構想】 教材研究

1日に4授業(2~6学年) ※1学年は3授業  
進度は年間指導計画に沿う形で 時数調整も  
※授業者は学年で調整

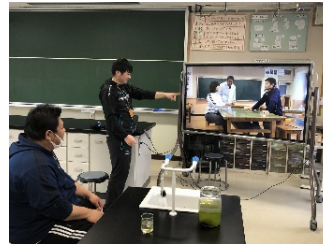
4年(全学年) 週予定 21.5.8				
項目	1時限	2時限	3時限	4時限
1	国語	国語	国語	国語
2	算数	算数	算数	算数
3	社会	体育	理科	社会 園工
4	音楽	理科	社会	英語 園工



【週予定はHPを活用して周知】

## 教具・資料の準備, 板書づくり 動画の撮影

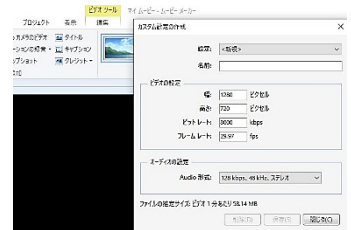
資料や板書, 音声もはっきりとクリアに撮影  
個人解決(ノートの活用)の時間を保証して  
※タブレット端末での撮影で十分  
※動画1本10分以内(目安), 1授業動画2本まで



【職員が連携して撮影したり, 動画を見返したりして進める】

## 動画の確認・編集 (音声の加工や規格統一の作業)

動画編集ソフトの活用  
音声ボリュームを最大化し, 画質規格を揃える  
※画質サイズ1080×640, 動画1本あたり500MB未満(ファイル形式は, mp4)  
※編集作業に時間を掛けない(持続可能な形で, 効率的に)



【データサイズが大きくなりすぎないように, 調整する】

## YouTubeやGoogle Driveを活用した配信 (授業の実施)

Googleアカウントの取得(学校1アカウントで可)  
YouTubeは動画配信, Google Driveは資料配信  
※アクセスに必要なURLは, 学校HPやプリントで家庭に周知  
※動画は学年ごとに再生リストを作成する

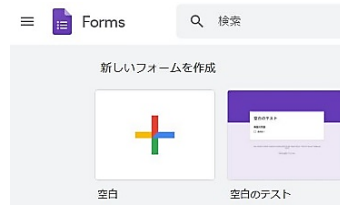


【内容に合わせて, 活用するサービスを選ぶ】

## Google Formsを活用した振り返りの集約 (個別サポートや評価, 授業改善)

学習を保護者と振り返る ⇒ オンラインで回答  
個に応じた見取りと支援に生かす

※ノートで子供の取組の様子を後日担任が確認する(評価に活用)  
※児童用Googleアカウントの取得で写真添付の回答も可能となる



【子供の学びや疑問を知り, 次の授業に生かす】

## オンライン(双方向)の試行的取組【Google meetの活用】



試行① 各学級 10名×3回

試行② 各学級 全員

※ 後日再接続対応のサポートも

短時間でも教員・子供たちが  
顔を合わせる良さ



## Google classroomの全学級開設

オンライン(双方向)の試行的取組【Google meetの活用】

児童1人1アカウント取得

1年1組 [redacted] さんの保護者様

宮城教育大学附属小学校  
校長 西城 潔

利用登録通知書

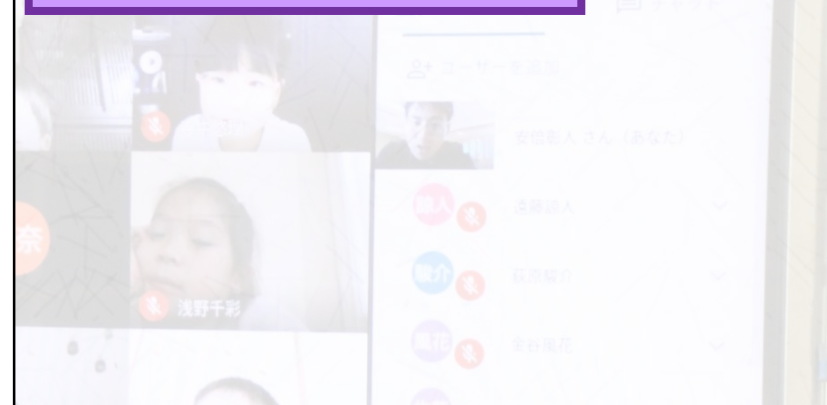
以下の通り、児童用 Google アカウントを発行しましたので通知します。  
このアカウントの利用に際しては、利用承諾書の内容を遵守してください。

児童の氏名 [redacted]

ユーザ名 [redacted]

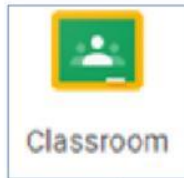
メールアドレス [redacted]@ [redacted] miyakyou-u.

パスワード Uwa654cfk293



ステップ1 Google クラスルームの準備をしよう

Google Classroom (クラスルーム) は、インターネット上で児童のアカウントをつないでグループ (学級) を作成し、オンラインでのコミュニケーションを取り合える Google アプリです。本校では、このアプリケーションを使って、皆さんにウェブミーティングの入口を伝えたり、次に紹介する Google フォームを配付したりしながら活用する予定です。



※iOSやアンドロイドで動くタブレット・スマートフォンでClassroomを利用する際は、別途アプリケーションをインストールすると快適に利用することができます。

- ①ブラウザの Google アプリボタン、もしくは Classroom アプリから開きます。
- ②初めて Classroom に入るときは、右のような画面が表示されます。お子さんの学級に間違いがなければ「参加」をクリックしてください。  
(Gmail に届く招待メールからもアクセスすることができます。)



スタートガイド作成・配付



**検証と改善**

保護者アンケートから(6月に保護者・児童・教員向けに実施 現在分析中)

評価する	507	84.9%
まあまあ評価する	85	14.2%
あまり評価しない	5	0.8%
評価しない	0	0.0%
全体	597	100.0%

**遠隔的・双方向的授業システム**

**継続・充実**

“ドリルやプリントとは違う授業の良さを感じた”  
 “生活リズムを取り戻した”  
 “少しの時間だけでも顔が見たい”

**オンデマンド(動画配信) × オンライン(同時双方向)**  
 ※ 朝の会・帰りの会

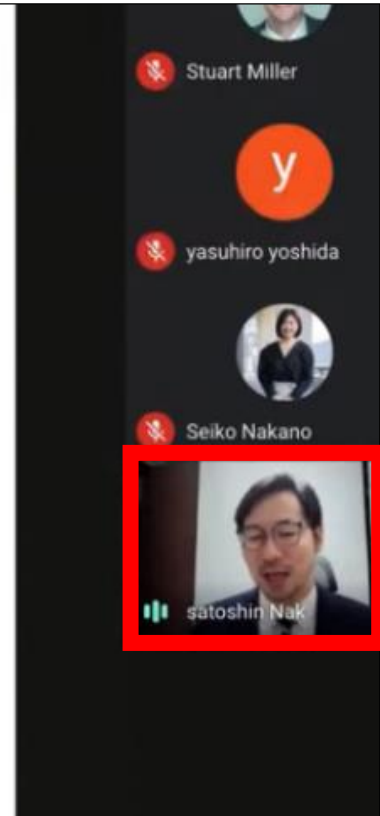
“PCやタブレットの操作に慣れた”  
 “保護者がいなくとも 子供のみでできるように”

**機器操作・情報モラルに関する指導の充実**  
**家庭との連携の拡充**   **個別サポートの継続**

オンライン教育のためのオンライン全国セミナー  
(5月16日 Google for Education)

今は前代未聞の非常時・緊急時 なのに危機感ない。  
ICT、オンライン学習は学びの保障に大いに役立つ  
のに取り組もうとしない。

使えるものは何でも使って、  
家庭のパソコン、家族のスマホ  
できることから、できる人から、  
「一律にやる」必要はない  
既存のルールにとらわれず臨機応変に、  
「ルールを守ること」は目的ではない  
何でも取り組んでみる。  
現場の教職員の取り組みをつぶさない



先が見通せない状況  
だからこそ  
今までとは違う方法も求められる

令和2年度補正予算概要説明  
～G I G Aスクール構想の実現～

令和2年5月16日  
文部科学省 初等中等教育局 視学委員  
中川 哲



 宮城教育大学附属小学校

学びを止めない  
オンライン  
研修会

第1部 「子供の学びを止めない」

# 休校期間中の本校の取組と “第2波”への備え

令和2年7月1日(水)

宮城教育大学附属小学校

研究主任 三浦 秋司